

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	3年度
事業名	人間ドック事業	担当課	健康づくり課
事業内容(簡潔に)	総合健診では実施できない検査項目希望者に人間ドック費用の一部を助成し経済的負担の軽減を図る		

### 1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第7次総合計画での目的体系	基本方向	誰もが安心して暮らせるまちづくり	
	政策	健康な暮らしを守る保健・医療の充実	
	施策	健康づくりの推進	
関連する個別計画等		根拠条例等	健康増進法 荏崎市人間ドック等事業実施要綱

### 2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	人間ドック：年度末年齢が40～74歳の国保加入者を対象とし、総合健診では実施できない検査項目希望者や総合健診実施日に都合により受診できない者に対し、助成を行う。 脳ドック：脳卒中などの異常を早期に発見し、病状の発症や進行を防止するために、特に発生率が高くなる50歳以上の市民を対象に、助成を行う。
事業の手段	申込 希望者からの申込書の提出により受診券を発券する。 受付期間：年度初日～12月の指定日まで（広報およびホームページで周知） 受診期限 発券後～3月31日 検診項目（人間ドック）特定健診で定められている項目を必須として、その他指定医療機関で実施可能項目をオプションで追加することが可能。 （脳ドック）問診・MRA・MRI 助成金額（人間ドック）男性：23,000円 女性：28,000円※女性特有のがん検診相当分を含む （脳ドック）男女共：10,000円
事業の対象	人間ドック：40～74歳（年度末年齢）の国保加入者（総合健診との重複受診不可） 脳ドック：50歳以上の市民（前年度助成者対象外） 共通：市税等の滞納がない方

### 3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		30年度	元年度	2年度
A	事業費 (千円)	13,924	13,909	11,859
財源内訳	国・県支出金			
	その他(使用料・借入金ほか)			
	一般財源	13,924	13,909	11,859
B	担当職員数(職員E) (人)			
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	3,145	3,022	2,696
D	総事業費(A+C) (千円)	17,069	16,931	14,555
主な事業費用の説明	人間ドックの指定医療機関への委託料等			

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した30年度(6,862千円)、元年度(6,715千円)、2年度(6,575千円)を使用しています。

### 4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			30年度	元年度	2年度
活動指標	1 人間ドック受診者数	受診者数(人)	521	523	444
	2 脳ドック受診者数	受診者数(人)	55	49	37
	3 人間ドックにおける女性特有のがん検診受診者数	乳がん検診受診者数(人) 子宮がん検診受診者数(人)	242 190	256 185	203 159
妥当性	<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない				
上記活動指標と妥当性の説明	1	健診等の機会を利用して生活習慣病を軽症のうちに発見し、重度化を予防することが重要であることから、受診者数を活動指標とすることは妥当である。			
	2	健診等の機会を利用して脳卒中などの異常を早期に発見し、病状の発症や進行を防止することが重要であることから、受診者数を活動指標とすることは妥当である。			
	3	人間ドックを受診することにより女性特有のがん検診も同時受診が可能であり、早期発見により早期の治療へ繋げることが重要であることから、受診者数を活動指標とすることは妥当である。			

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			30年度	元年度	2年度
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	人間ドック事業 受診率 (%) 受診者 / (対象者※1-特定健診受診者) ※1: 30年度・元年度は法定報告値、2年度は暫定値	15.7 521 / (4,945-2,197)	18.8 523 / (4,914-2,128)	12.5 444 / (5,342-1,804)
	2	脳ドック事業 受診率 (%) 受診者 / 50歳以上市民数 (4/1 現在)	0.37 55 / 14,696	0.33 49 / 14,789	0.25 37 / 14,819
	3	人間ドックにおける女性 特有のがん検診 乳がん受診率 (%) 乳がん検診受診者 / 人間ドック受診女性 子宮がん受診率 (%) 子宮がん検診受診者 / 人間ドック受診女性	92.4 242 / 262 72.5 190 / 262	94.1 256 / 272 68.0 185 / 272	88.3 203 / 230 69.1 159 / 230
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input checked="" type="checkbox"/> C 上がっていない			
上記指標の妥当性と 成果の内容説明	1	年度末日まで受診可能とするなど利便性の向上を図ってきたが、令和2年度はコロナ感染症の影響を受け、医療機関の受け入れ数の制限などもあり受診率が減少した。			
	2	人間ドック同様、年度末日まで受診可能とするなど利便性の向上を図ってきたが、令和2年度はコロナ感染症の影響を受け、医療機関の受け入れ数の制限などもあり受診率が減少した。			
	3	人間ドックにおいて他の健診と同日実施が可能であるため、高い受診率を維持できている。			

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input checked="" type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	--

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大 (コストを集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 (事務的な改善を実施する) <input type="checkbox"/> 全部改善 (内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input type="checkbox"/> 縮小 (規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する) <input type="checkbox"/> 廃止 (廃止の検討が必要)							
事務事業の改善案	改善の概要・方向性 (いつまでに、どういう形で具体化するのか)							
	令和3年度の改善計画 (今後の事業展開説明) ○年度初日の混雑が見込まれる時間帯は、専用受付を設けて待ち時間の縮減・混雑の解消を図るとともに感染症対策を実施した。 ○医療機関により早期に申し込みをしないとキャンセル待ちとなる場合があるので、早めに受診をするよう、受診券交付時に案内をする。							
過去の改善経過	改善の経過	平成24年度に助成額を増額した。(男性: 10,000円⇒23,000円、女性: 15,000円⇒28,000円) 平成25年度に若年層の受診者が少ないことなどから対象年齢を引き上げ、特定健診の対象者と同様の年齢を対象とした。(35~69歳⇒40~74歳) 平成27年度に受診機会の拡大を図るため、受診期限を延長した。(1月末⇒3月末) 平成30年度に翌年度人間ドックの申込開始等を案内するチラシについて3月の地区回覧で周知するよう改善。						
	直近の評価結果	<table border="1"> <tr> <td>内部評価</td> <td>令和元年度</td> <td> <input type="checkbox"/> 拡大      -      <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善      <input type="checkbox"/> 全部改善      <input type="checkbox"/> 縮小      <input type="checkbox"/> 廃止         </td> </tr> <tr> <td>外部評価</td> <td>対象外</td> <td> <input type="checkbox"/> 拡大      <input type="checkbox"/> 継続      <input type="checkbox"/> 一部改善      <input type="checkbox"/> 全部改善      <input type="checkbox"/> 縮小      <input type="checkbox"/> 廃止         </td> </tr> </table>	内部評価	令和元年度	<input type="checkbox"/> 拡大      - <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	外部評価	対象外	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	内部評価	令和元年度	<input type="checkbox"/> 拡大      - <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止					
外部評価	対象外	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止						
改善案	○年度初日は受診券申込者が多数来所するため、専用受付を設けて待ち時間の縮減・混雑の解消を図る。 ○受診券発券時の配布資料で、各指定医療機関における女性特有のがん検診の実施可能項目を明記する。 ○受診券発券時に、女性の申込者へ女性のがん検診の必要性について市の保健師が解説した「チラシ」を配布し、受診意識の啓発を図る。							
課長所見	成果指標については、新型コロナウイルス感染拡大防止のための各医療機関の受入制限等による影響がみられる。総合健診のほかに人間ドックも選択できることで受診者の増にも繋がるため、希望する市民が受診できるように今後も周知を図っていく。							